

令和3年9月

第 503 回 三水会便り

「45周年記念」断念、 「あんころ餅」も個人山行に切り替え

新型コロナウイルスがデルタ型を主流に猛威を振るっている。緊急事態宣言の発令地域が広範囲に広がった。行動自粛を強く要請されている。昨年に引き続き日本山岳会の年次晩餐会が開催中止になった。三水会「45周年記念事業」を式典・記念山行ともに断念することにした。恒例の上高地「あんころ餅と薬湯の集い」も会としては中止、個人山行に切り替える。8/25に幹事会を開き決定した。このところ会は例会・現地集会とも計画を立てながら中止に追い込まれている。会として機能していない。幹事会では、コロナ禍に沿った運営方法を考えていくことを確認した。(高橋重)

■9/4～5 上高地山研「あんころ餅と薬湯の集い」……………個人山行

三水会の恒例行事だが、日本山岳会の団体行動としては中止せざるをえない。個人山行に切り替えます。参加されるかたはコロナ対策を十分に、かつ慎重な行動を取るようお願いいたします◇期日 9/4～5。今回は松本で食材の調達はず、上高地の小梨平キャンプの売店に事前に準備してもらいます。従って集合は JAC 上高地山岳研究所に午後3時ごろの集合となります。寝具の提供はありません。寝袋持参。マスク着用、手洗い消毒を徹底してください◇費用/泊¥3,000+ゴミ処理¥100+ご飯・味噌汁(朝晩)¥1,000+食材・飲み物等を合わせて合計約1万円です。◇係/川俣、北口。

■10/26「記念式典」、10/28～29「記念山行」……………中止

三水会は、1975(昭和50)年5月21日に発足した。85(同60)年10月15日に「創立10周年記念祝賀会」を実施、以降5年ごとに記念式を開催してきた。45周年にあたる2020年は、JR四谷駅前の主婦会館プラザエフで計画、コロナウイルス禍で21年に延期した。式典のあと御岳山で記念山行も企画したが、これも延期していた。2025年に50周年記念を盛大に実施したい。係/川俣、北口、三井。

■10/11～13「金剛・葛城山～堺市・古市古墳群」……………中止

現地集会で京都、近江、奈良などを10年かけて回ってきた。続けて大阪の最高峰/金剛山と葛城山、世界遺産に登録された古市古墳群を探索したい。20年に計画するも、21年に延期した。コロナ禍は終息するどころか、この地域でも猛威を振るっている——と、いうわけで、これも中止です。担当/遠藤・北口。

<幹事会>

◇日時/ 8/25 14:00～16:00◇場所/国立北福祉館◇参加者/高橋重・征矢・遠藤・児嶋・三井・高橋郁・北口◇議題/今年度の例会はすべて中止することを確認した。ルームの使用は、緊急事態宣言中は閉鎖、解除されても最大利用人数が集会室5人、104号室6人、図書室2人で、例会として使用できない。ルーム以外に利用できる公共施設はないか、あれば具体的に利用の方法を検討する◇現地集会/緊急事態宣言中は中止。実施は個人山行として実施する。参加人数が多いと密になるので最大10人、できれば7～8人マックスとする。宿泊を伴う現地集会は当面中止。会員の健康維持のため日帰りウォーキング・ハイキングをふやす◇傷害保険/これまで三水会単独で包括保険契約をしていたが、他の同好会や支部のように日本山岳会本部が加入している包括保険を利用するよう改める。詳細は次号に◇アンケート/会員に郵送して、三水会の運営について意見、要望、近況を聞く。記入後返送してもらい、集計して「三水会便り」で報告予定。

三水会便り 第503回 発行 2021年9月1日
東京都千代田区四番町5-4 日本山岳会三水会
便り担当 砂田定夫、北口マリ子、山口延子、文責
/高橋重之